

二〇二三年度 東京芸術大学 大学院音楽研究科 (修士) 入学試験 (問題・解答) 用紙
 実施日時: 二〇二二年九月二十三日(金) 十三時〇〇分〜十四時三〇分 (一時間三十分)

科	国語古文(邦楽)	受験生記入欄	(ア)
科目	二枚のうち一枚目	専攻科 声種 楽器	(イ)
		受験番号	
		番	

問 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の関係から掲載することができません。

『古今弁惑実物語』巻四「医師面を自讃して難ぜらる事」

第一問 本話の舞台となっている場所を、現在の都道府県名でこたえなさい。

第二問 文中の傍線(1)を、わかりやすく現代語に訳しなさい。

第三問 末尾に「偏屈と控侗」とあるが、二人の登場人物のいずれが偏屈でいずれが控侗か、両者の理屈を説明しながらこたえなさい。

二〇二三年度 東京芸術大学 大学院音楽研究科 (修士) 入学試験 (開題・解答) 用紙
 実施日時: 二〇二二年九月二十三日(金) 十三時〇〇分〜十四時三〇分 (一時間三十分)

国語古文(邦楽)	科目	受験生記入欄	
二枚のうち二枚目		専攻科 声種 楽器	受験番号 番

(ア)

(イ)

第一問

第二問

第三問

(This area is intentionally left blank for the examination questions.)